



健康増進に関する協定を締結しました。

それぞれの強みを生かして連携・協働し、市民の健康意識を高め健康増進を図ります。



うきは市・第一生命保険株式会社
個別連携協定締結式

第一生命保険株式会社 久留米支社
支社長 齊藤 伸一 様



うきは市と日本生命保険相互会社との
個別連携協定締結式

日本生命保険相互会社 久留米支社
支社長 鷹影 充宏 様

本物の投票箱で生徒会選挙

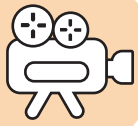


9月14日、浮羽究真館高等学校で生徒会選挙（投票者：在籍350名中314名）が行われ、市選挙管理委員会が若年層の投票率向上につなげようと資材を貸し出しました。生徒会長、副会長、書記の立候補者とそれぞれの支持者が全校生徒を前に立会演説会で公約を発表し、その後2カ所の投票所で投票を行いました。

今回の選挙では実際の選挙で用いられる投票箱や記載台を使用し、生徒自身が投票の説明や選挙立会人、開票などの運営も行い、緊張した雰囲気の中で実施されました。

新生徒会長の杉本^{しん}昕さん（2年）は「去年の生徒会選挙は放送でしたが、今年は体育館で全校生徒の前での演説だったので、緊張しました。また、うきは市から本物の投票箱を貸していただき、実際の選挙の雰囲気を味わうことができました。投票で、無事に信任されてほっとしています。これから意見箱やアンケートを利用してもっと良い学校にしていきたいです」と決意表明されました。

うきは市は全国初の18歳選挙が行われた自治体として、今後も積極的に若年層の投票率向上に向けた取り組みを行っていきます。



戦没者慰霊式



9月30日、新型コロナウイルス感染症により開催が見送られていたうきは市戦没者慰霊式が4年ぶりに開催され、遺族をはじめとする参列者が戦没者への哀悼の念を捧げました。市内中学校の生徒代表も参加するなか、先の大戦から78年が経過し、悲慘な戦争を後世に語り継いでいく誓いを新たにす式典となりました。

100歳お祝い



今年度、市内では18の方が100歳を迎えられます。

9月15日には、高木市長が舎川ツネ子さん(写真上)と吉瀬敏郎さん(写真下)を訪問し、長寿をお祝いしました。内閣総理大臣の祝状と記念品、福岡県知事の祝状、うきは市長からの祝状を手渡しました。

市内では、新たに100歳になる方を含め、100歳以上の方が51名いらっしゃいます(9月1日時点)。

日本精工九州株式会社特別協賛 第4回校区対抗軟式野球うきは市長杯



9月10日・16日、スポーツアイランドで第4回校区対抗軟式野球うきは市長杯が開催されました。

福富・千年・大石・吉井・山春・御幸の6校区がトーナメント形式で対戦し、御幸校区(写真)が優勝、大石校区が準優勝で幕を下ろしました。また、最優秀選手に佐藤漣選手(御幸)、敢闘賞に中嶋拓海選手(大石)が選ばれました。

UKIHA FIREWORK 2023 ~子どもたちの夢をのせて~



9月23日、浮羽町、吉井町、田主丸町の7箇所サプライズ花火約10,450発が打ち上がりました。

このサプライズ花火は(一社)浮羽青年会議所が企画したもので、旧浮羽郡の小学校に通う約2,000名の子供達に夢や目標を書いてもらい、花火に貼り付けて夜空へ打ち上げました。

広報うきは 10月号お詫びと訂正

P23 まちの話題において、国際ソロプチミスト浮羽様からいただきました豪雨災害に対する寄付金額を、誤って10万円と掲載しておりました。正しくは30万円の心温まるご寄付をいただいております。会員および関係者の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げますとともに訂正をいたします。